

第六回 予告 (詳しい行程、ご旅行代金等ツアー内容の詳細は、後日ご案内いたします。) コース番号 4979 1泊2日

11月10日(土)～11日(日) ご案内役 佐々木康裕氏(岩手県立博物館)

## テーマ：「甲斐源氏と南部氏のルーツを探る」

◆最少催行人員15名 ◆1名様より受付 ◆添乗員同行 【食事】朝食 × 昼食 ○ 夕食 ×  
【主な見学地(予定)】

●1日目 (八戸++二戸++)盛岡++(はやぶさ8)++東京++(こだま649)++新富士…善兵衛新富士駅南店  
(昼食：善兵衛御膳)===南部町内船【南部氏ゆかりの地めぐり散策】  
===宿泊地(十枚荘温泉または船山温泉)

- 【南部氏ゆかりの地散策】
- ・瑞雲山浄光寺(南部一族の墓石群)
  - ・延寿山妙浄寺
  - ・新羅神社
  - ・南部氏館跡
  - ・内船八幡神社



瑞雲山浄光寺(イメージ)

●2日目 宿泊地=鏡圓(円)坊==身延山久遠寺==  
小作石和駅前通り店(昼食：ほうとう鍋)=====  
山梨県立博物館==甲府駅+++ (あずさ20)+++立川  
+++ (中央線)+++東京+++ (はやぶさ29)++++  
盛岡(+++二戸+++八戸)



延寿山妙浄寺(イメージ)



新羅神社(イメージ)



南部氏館跡(イメージ)

第6回は8月中旬募集開始予定!!

平成30年3月1日募集開始!! 各回の出発日の7日前までにお申し込みください。  
ただし、定員になり次第締め切ります。(第1回～第5回：定員各回40名様)

お客様へのご案内(募集型企画旅行)※第1回～第5回対象

### 1. 募集型企画旅行契約

IGRいわて銀河鉄道観光(以下「当社」といふ)が企画・募集実施する企画旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。  
また、契約の内容条件は、募集広告(パンフレット等)の各コースごとに記載されている条件のほか、下記の条件、最終旅行日程表及び当社の「旅行契約(募集型企画旅行契約の部)」によります。

### 2. 旅行の申込み

- 申込み書に所定の事項を記入の上、お一人様につき下記の申込金を添えてお申込みいただきます。お申込金は旅行代金、取消料または連約金のそれぞれの一部として取り扱いたします。またお客様が旅行の参加に際し、特別な記載を必要とする場合には、お申込みのときお申し出ください。可能な範囲で当社はこれに応じます。
- 当社は、電話、郵便、ファクシミリおよび、その他の通信手段によるお申込みを受け付けます。この場合予約の時点では契約は成立しておらず、当社が予約の承諾を承知した翌日から起算して3日以内に申込み書と申込金を提出していただきます。

旅行代金	3万円未満	3万円以上 6万円未満	6万円以上 10万円未満	10万円以上 15万円未満	15万円以上
お申込金	6,000円～ 旅行代金まで	12,000円～ 旅行代金まで	20,000円～ 旅行代金まで	30,000円～ 旅行代金まで	旅行代金の20%～ 旅行代金まで

### 3. 契約の成立と契約書面の交付

- 募集型企画旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し前項の申込金を受領したときに成立するものとします。
- 通信契約は前項の規定に関わらず当社が契約の締結を承諾する旨の通知を発したときに成立するものとします。ただし、契約締結を承諾する旨をe-mail等の電子承諾通知の方法で通知した場合は、その通知がお客様に到達したときに成立するものとします。
- 当社は契約の成立後、旅行日程・旅行サービスの内容・その他の旅行条件、当社の責任に関する事項を記載した書面(以下「契約書面」といふ)をお渡しいたします。なお、当パンフレットはこのご旅行条件書において、契約書面の一部といたします。  
当社が手配した旅程を管理する業務を負う旅行サービスの範囲は、当契約書面に記載いたします。

### 4. 申し込み条件

20歳未満の方のお申込みには、父母または親権者の方の同意書が必要です。

### 5. 確定書面(最終日程表)の交付

当契約書面に明記した旅行日程または重要な運送・宿泊機関の名称が確定されない場合には、利用予定の宿泊機関及び表示上重要な運送機関の名称を限定して列挙した上で契約書面の交付を行います。その場合、旅行開始日の前日(旅行開始日の8日前以降のお申込みに関しては旅行開始日)までに、これらの確定状況を記載した書面(以下「確定書面」といふ)をお渡しいたします。

### 6. 旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行開始日の7日前までにお支払いください。

#### ●旅行代金に含まれるもの

- ・旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(特記事項がない限り列車は普通指定、航空機はエコノミークラス)、宿泊費、食事代、旅行取扱料金及び消費税等の諸税。但し、IGR運賃は「二戸駅集合解散」を除く。
- ・添乗員が同行するコースにおいては、添乗員経費・団体行動に必要な心付けを含みます。

※上記の諸費用は、お客様の都合により一部利用されなくても払い戻しいたしません。

#### ●旅行代金に含まれないもの

- ・旅行日程に明示されていない交通費・食事代等の諸費用及び個人的費用。

#### 旅行開始前

お客様はいつでも次に定める取消料(お一人様につき)をお支払いいただいて、旅行契約を解除することができます。この場合、既に収受している旅行代金または申込金から所定の取消料を差し引いた金額を払い戻しいたします。申込金で取消料がまかなえない場合は、その差額を申し受けます。  
なお、下記の表で言う取消日とは、お客様が当社および旅行業法で規定された「委託営業所」(以下「当社」といふ)のそれぞれの営業日、営業時間内に取り消しする旨をお申し出いただいた時を基準といたします。

取消日	旅行開始日の前日 から起算して(さかのぼって)	旅行開始日の前日 から起算して(さかのぼって)	旅行開始日の前日	当日 (旅行開始前)	旅行開始後 及び 無連絡不参加
	取消料率	10～8日前	7日前～前々日		
	20%	30%	40%	50%	100%

※「取消日」は、弊社営業日・営業時間内に取消をする旨をお申し出いただいた時を基準といたします。

当社は次に掲げる場合において旅行開始前に国内募集型企画旅行契約を解除することがあります。  
最少催行人員に満たないときには旅行の実施を取りやめることがあります。この場合、旅行開始日の14日前(日帰り旅行は4日前)までにご連絡の上、当社で収受している旅行代金の全額を返金し旅行契約を解除いたします。

パンフレットに添乗員同行と表示のあるものは添乗員が同行いたします。現地添乗員同行と表示のあるものは現地到着時より現地出発まで同行いたしますが、現地集合場所まで及び解散場所からの行程については同行いたしませんので、お客様が旅行サービスの提供を受けるための手続きはお客様ご自身で行っていただきます。

※集合場所では係員が受付や出発のご案内をいたします。  
添乗員の業務時間は原則として8時から20時までといたします。

当社およびご旅行をお申込みいただいた受託旅行業者(以下「販売店」といふ)では、旅行をお申込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客様との連絡や運送・宿泊機関等の手配のためにご利用させていただき、必要な範囲内において当該機関等に提供いたします。

この旅行条件は、平成30年1月1日を基準としています。

旅館・ホテル等において、お客様が酒類・料理・その他のサービス等を追加された場合は、原則としてサービス料および消費税等の諸税が課せられますので予めご了承ください。

旅行企画・実施 **IGR** (一社)全国旅行業協会 会員  
観光庁長官登録旅行業 第1966号  
**銀河鉄道観光** 営業時間/9:30～17:30  
※土・日曜・祝日定休・年末年始休業  
TEL(019)601-9991 FAX(019)601-9996  
HP: [銀河鉄道観光](#) 検索  
〒020-0133 盛岡市青山2丁目2-8 総合旅行業取扱管理者 大下 幸夫

## IGR・いわて旅の学び舎2018

主催：IGRいわて銀河鉄道株式会社 銀河鉄道観光  
協力：財団法人岩手県文化振興事業団岩手県立博物館

弘前市教育委員会、南部町教育委員会、三戸町教育委員会、八戸市博物館、青森市中世の館(以上青森県)  
二戸市教育委員会、一戸町教育委員会、九戸村ふるさと振興公社(以上岩手県)

今、南部氏が熱い!

各地の専門解説員から学ぶ

# 旅する南部塾(全6回)

～南部氏ゆかりの地を専門解説員と巡る旅～

コーディネーター・総合案内役



財団法人岩手県文化振興事業団

岩手県立博物館

IWATE PREFECTURAL MUSEUM

佐々木 康裕 氏

(岩手県立博物館専門学芸員)



向鶴銅製品(聖寿寺館跡出土 南部町教育委員会蔵) 画像提供 南部町教育委員会

【旅行企画・実施】 **IGR** (一社)全国旅行業協会 会員

〒020-0133 盛岡市青山二丁目2-8 **TEL(019)601-9991** FAX(019)601-9996 HP: [銀河鉄道観光](#) 検索

営業時間/9:30～17:30(土・日曜・祝日・年末年始休業) 青山駅「青山南口」改札すぐ! 観光庁長官登録旅行業 第1966号  
総合旅行業取扱管理者 大下 幸夫

第一回 5月26日(土) ご案内役 布施和洋氏(南部町教育委員会)

コース番号 4974 日帰りバスツアー

### テーマ：「南部氏、糠部の地に」

◆最少催行人員15名 ◆1名様より受付 ◆添乗員同行 【食事】朝食 × 昼食 ○ 夕食 ×  
【ご旅行代金】二戸駅集合解散お一人様 6,800円(盛岡駅～奥中山高原駅間途中乗車の方は往復乗車券付8,300円)

(旅行代金に含まれるもの)貸切バス代(岩手県北バス)、ガイド料、昼食代、施設入場料

【行程】凡例 +++鉄道(IGRいわて銀河鉄道) ===貸切バス(岩手県北バス) ……徒歩

( IGR盛岡駅9:10発+++ (IGR移動)+++10:19 IGR二戸駅着)

10:20 二戸駅集合 10:30二戸駅発===(貸切バス移動)車中解説===

11:10 **相内館跡** 初代南部光行の「糠部入部説」によれば、建久2(1191)年12月28日に主従73人が奥州糠部郡八戸浦に到着した直後に宿泊する人家が無かったため、馬淵川をさかのぼり、三戸の相内にきて観音堂で一泊したが、手狭なため付近の豪農宅の居宅を借上げ、村民の協力を得て一夜のうちに堀を巡らせたと言えられており、一夜堀館とも言われていた。11:50===(貸切バス移動)



国重要文化財南部利康霊屋 (イメージ)

12:00 **平良ヶ崎城跡**・・・**佐藤館跡**・・・史跡聖寿寺館跡案内所(昼食・発掘調査報告)

14:00 **国重要文化財南部利康霊屋**・・・**聖寿寺館跡**中世南部氏の本拠となった聖寿寺館(本三戸城)。天文8(1539)年、家臣の放火による炎上焼失までの約350年間、南部氏はこの地を中心に領内を治めていたとされている。現在、発掘が進み、城内からは南部氏の権威を象徴する15世紀末から16世紀前半の陶磁器や装飾品が多数出土している。・・・**県重宝南部安信の宝篋印塔**

16:00===(貸切バス移動)===16:40二戸駅解散 (二戸駅16:49+++ (IGR)+++17:59盛岡駅着)

第二回 6月16日(土) ご案内役 野田尚志氏(三戸町教育委員会)

コース番号 4975 日帰りバスツアー

### テーマ：「南部氏、聖寿寺館から新三戸城へ」

◆最少催行人員15名 ◆1名様より受付 ◆添乗員同行 【食事】朝食 × 昼食 ○ 夕食 ×  
【ご旅行代金】二戸駅集合解散お一人様 6,800円(盛岡駅～奥中山高原駅間途中乗車の方は往復乗車券付8,300円)

(旅行代金に含まれるもの)貸切バス代(岩手県北バス)、ガイド料、昼食代、施設入場料

【行程】凡例 +++鉄道(IGRいわて銀河鉄道) ===貸切バス(岩手県北バス) ……徒歩

( IGR盛岡駅9:10発+++ (IGR移動)+++10:19 IGR二戸駅着)

10:20 二戸駅集合 10:30二戸駅発===(貸切バス移動)車中解説===

10:50 **三戸町城下町散策** ……12:00 和洋レストランみうら(昼食) ……(徒歩移動)

13:10 **三戸城** 伝承によると、16世紀の中頃、三戸南部氏の居館であった聖寿寺館(現南部町)から三戸に居城を移したと云われている。天正18(1590)年、豊臣秀吉は第26代南部信直に対して「南部内七郡」の領有を認め、同時に三戸城を正式な南部氏の居城と定めている。その後も要害拠点として使用が続けられるが、寛永10(1633)年の盛岡城完成により、居城としての役目を終える。三戸代官所設置後は御掃除奉行が任命され、城の管理がなされていた。城内へは下馬御門から入り、綱御門→鳩御門→櫓御門→大御門を経て本丸に至る。鳩御門より本丸に向かう道の両側には家臣団の屋敷が配置されている。本丸の東に位置する搦手御門を通過して、鶴池・亀池に挟まれた道を東方に下がると城の裏口の鍛冶屋御門に至る。



三戸城上空から (イメージ)

15:00===(貸切バス移動)===15:10道の駅さんのへ===16:20二戸駅解散 (二戸駅16:49+++ (IGR)+++17:59盛岡駅着)

第三回 7月7日(土) ご案内役 岩井浩介氏(弘前市教育委員会)

コース番号 4976 日帰りバスツアー

### テーマ：「南部と津軽の攻防・津軽に見る南部氏関連城館跡」

◆最少催行人員15名 ◆1名様より受付 ◆添乗員同行 【食事】朝食 × 昼食 ○ 夕食 ×  
【ご旅行代金】一戸駅集合解散お一人様 9,980円(盛岡駅～奥中山高原駅間途中乗車の方は往復乗車券付11,480円)

(旅行代金に含まれるもの)貸切バス代(岩手県北バス)、ガイド料、昼食代、施設入場料

【行程】凡例 +++鉄道(IGRいわて銀河鉄道) ===貸切バス(岩手県北バス) ……徒歩

( IGR盛岡駅7:32発+++ (IGR移動)+++8:34 IGR一戸駅着)

8:40 一戸駅集合 8:50一戸駅発===(貸切バス移動)車中解説===

10:00 **石川城** 石川城の築城は南北朝期までさかのぼり、建武元年(1334)年には建武政府への反乱勢が「石川橋」に立てこもったとの記録がある。その後津軽を支配した安藤氏の勢力を南部氏が一掃し、天文2年(1533)年には南部高信が石川城に入城、津軽郡代として津軽を支配したとされる。しかし元龜2(1571)年5月、南部(大浦)為信(のちの津軽為信)が堀越城より急襲、高信は自害し石川城は落城した。その後、石川城に入った津軽家重臣板垣兵部は、慶長5(1600)の関ヶ原の戦いの時に反乱を起こしたものの、制圧され、石川城も廃城となったとされる。10:50===(貸切バス移動)



整備の進む堀越城(イメージ)

**堀越城** 建武3年(1336年)、北朝方の曾我貞光により「堀越橋」が築城されたとの記録が、堀越城の初出となる。その後中世を通じて城館として機能していたと想定されているが、再び史料上に現れるのは南部(大浦)為信(のちの津軽為信)の「津軽切り取り」に際してである。元龜2年(1571年)、為信は堀越城から出立、石川城の南部高信を急襲した。その後為信は、津軽より南部氏の勢力を一掃、文禄3年(1594年)には堀越城を大改修して、大浦城から本拠を移転した。堀越城はその後、二代信枚が高岡城(のちの弘前城)を築城するまで、津軽氏の居城として機能した。

11:50===(貸切バス移動)

12:00 ホテルアップランド(昼食・入浴) 13:30===(貸切バス移動)

14:00 **大浦城** 文亀2年(1502年)、種里城の南部光信により築城され、その子の盛信が配されたとされる。その後、南部(大浦)為信(のちの津軽為信)が堀越城に本拠を移した文禄3年(1594年)まで、津軽支配の重要拠点として機能した。

14:30===(貸切バス移動)

15:00 **浪岡城・中世の館** 16:30===(貸切バス移動)===18:15一戸駅解散 (一戸駅18:27+++ (IGR)+++19:30盛岡駅着)

第四回 8月18日(土)

コース番号 4977 日帰りバスツアー

ご案内役 中村明央氏(一戸町教育委員会)、滝谷博氏(九戸村ふるさと振興公社)、柴田知二氏(二戸市教育委員会)

### テーマ：「九戸政実と南部氏」

◆最少催行人員15名 ◆1名様より受付 ◆添乗員同行 【食事】朝食 × 昼食 ○ 夕食 ×  
【ご旅行代金】一戸駅集合解散お一人様 7,300円(盛岡駅～奥中山高原駅間途中乗車の方は往復乗車券付8,800円)

(旅行代金に含まれるもの)貸切バス代(岩手県北バス)、ガイド料、昼食代、施設入場料

【行程】凡例 +++鉄道(IGRいわて銀河鉄道) ===貸切バス(岩手県北バス) ……徒歩

( IGR盛岡駅7:32発+++ (IGR移動)+++8:34 IGR一戸駅着) (八戸駅7:13発+++ (青い森鉄道)+++二戸駅7:51+++ (IGR)+++7:56一戸駅着)

8:40 一戸駅集合 8:50一戸駅発===(貸切バス移動)車中解説===

9:10 **姉帯城** 戦国武士姉帯氏の本拠地。築城時期は不明。九戸連康の子兼実が、陸奥国糠部郡姉帯村を領し、郷村の在名を氏とした。天正19(1591)年九戸政実の乱において九戸軍の最前線の城として、姉帯大学と戸田帯力を中心となって230人の将兵が仕置軍と対戦したが、大軍の前には抵抗できず8月24日遂に落城し、9月4日には本拠の九戸城が落城した。

10:10===(貸切バス移動)

10:50 **長興寺** 九戸郡九戸村大字長興寺にある寺で曹洞宗。山号は鳳朝山。長興寺は九戸氏の菩提寺として創建された。永正元(1504)年信仲の開基により、加賀宗徳寺の大陰惠善和尚の開山と伝える。江刺家長徳寺・伊保内円通寺などを末寺として持つが、政実のとき九戸氏が滅亡して衰退。元禄6(1693)年山火事によって類焼し一切を消失した。現在の本堂は嘉永5(1852)年の再建。天正19(1591)年九戸政実の乱のさいに降伏の斡旋を行った4世薩天和尚は有名である。 11:10===(貸切バス移動)

11:20 **九戸神社** 九戸神社は九戸村ゆかりの豪族「九戸氏」を奉っている神社で、創建は842年。村の総鎮守でもある。九戸一族が代々戦勝を祈願した社。境内には一族で活躍した武将「九戸政実」を奉る「政実神社(政實神社)」も別途建立されている。九戸神社内には仏像や奉納刺、九戸政実ゆかりの札など、村指定の文化財が数多く納められている。 12:00===(貸切バス移動)

12:15 ふるさと創造館(昼食) 13:00===(貸切バス移動)===13:20道の駅「おりつめ」(お買物) 13:40===

14:00 **九戸城** 中世の平山城で、主に南部氏の一族である九戸氏が居城した。正確な年は不明であるが、九戸氏が九戸城を築城に移ったのが、『系譜諸考』では7代目光政のとき、『奥南落穂集』では12代目信実の代という。また、11代目(『奥南落穂集』の代数では14代目)政実が二戸を加増されて移ったとされる説もある。「九戸政実の乱」以後、蒲生氏郷によって改修されて南部宗家の本城となった。 **スペシャルゲスト 九戸政実武将隊** 15:50===(貸切バス移動)=== 16:20一戸駅解散 (一戸駅16:55+++ (IGR)+++17:59盛岡駅着) (一戸駅16:25+++ (IGR)+++二戸駅16:31+++ (青い森鉄道)+++17:10八戸駅着)



長興寺(イメージ)



九戸神社(イメージ)



九戸政実武将隊(イメージ)

第五回 9月30日(日)

コース番号 4978 日帰りバスツアー

ご案内役 瀬川征吉氏(市民ガイド八戸協会)、滝尻侑貴氏(八戸市博物館)

### テーマ：「根城南南部氏に迫る」

◆最少催行人員15名 ◆1名様より受付 ◆添乗員同行 【食事】朝食 × 昼食 ○ 夕食 ×  
【ご旅行代金】一戸駅集合解散お一人様 8,800円(盛岡駅～奥中山高原駅間途中乗車の方は往復乗車券付10,300円)  
**八戸駅集合解散お一人様 5,800円**

(旅行代金に含まれるもの)貸切バス代(岩手県北バス)、ガイド料、昼食代、施設入場料

【行程】凡例 +++鉄道(IGRいわて銀河鉄道) ===貸切バス(岩手県北バス) ……徒歩

( IGR盛岡駅7:32発+++ (IGR移動)+++8:34 IGR一戸駅着)

8:40 一戸駅集合 8:50一戸駅発===(貸切バス移動)車中解説===9:30八戸駅集合合流9:45出発

10:15 **是川の清水寺観音堂** 16世紀末の根城南南部氏最盛期の南部地方唯一の中世建築 10:30===(貸切バス移動)

10:45 新井田公園**新田城まつり** 新田南部氏の遠野への出立行列を再現した時代絵巻。 12:00===(貸切バス移動)

12:30 八食センター(昼食) 13:30===(貸切バス移動)

13:45 **根城(史跡根城の広場)・八戸市博物館** 根城は、建武元年(1334)に南部師行(なんぶもろゆき)により築城された城。寛永4(1627)年に領地替えにより使われなくなるまでの約300年間、八戸地方の中心。根城跡は、昭和16年に国史跡に指定。その後、昭和53年から約11年間掛けて、発掘調査及び整備事業が進められた。史跡の主要部分は、平成6年10月史跡根城の広場として公園化され、本丸跡には、発掘調査の成果をもとに、安土桃山時代の根城の様子が復原整備されている。

15:30 **櫛引八幡宮** 櫛引八幡宮は南部家初代光行公の草創と伝えられる。

16:00===(貸切バス移動)===16:15八戸駅発・一部解散16:20===17:20一戸駅解散 (一戸駅17:58+++ (IGR)+++19:01盛岡駅着)



是川の清水寺観音堂 (イメージ)



新田城まつり (イメージ)



根城(イメージ)

#### ☆通期参加申込特典☆

第1回～第5回までの「旅する南部塾」に一括で参加申し込みをされると、なんと5,000円分近畿日本ツーリスト「ツーリスト旅行券」をプレゼント!! さらに、特典として**九戸のお守り・ご祈祷済み「ほず袋」**をプレゼント!! 「通期申込」で、お得に、そしてお手軽にご参加ください!!

※第6回開催分は含まれません。



ほず袋(イメージ)